

鹿児島県喜界町

サンゴ留学事業

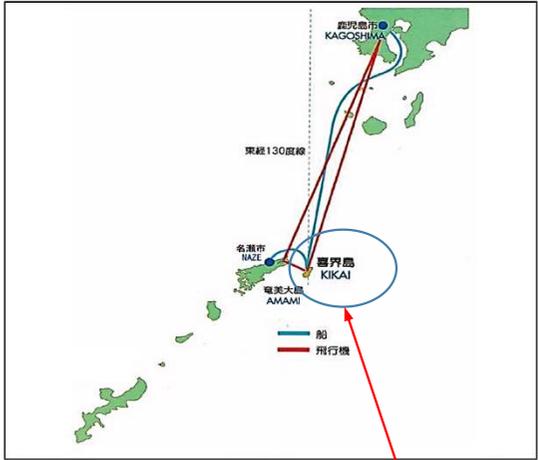


位置

鹿児島市の南南西380km
奄美大島の東22km

地理

隆起サンゴ礁の島、大きな川や山がない
周囲48.6km、面積56.94km²、最高地点211m



喜界島

人口

約6,300人 (令和6年8月末)
高齢化率：43.2%



産業

基幹産業は、農業。
白ごまの生産量は、日本一



サンゴ留学事業とは

喜界島全体をフィールドにして自分の中の
“好き”“知りたい”“不思議”を研究する
喜界島にしかない高校3年間の離島留学制度



研究テーマの例

生物・生態

サンゴの産卵 サンゴの分布調査
稚サンゴの飼育実験 夜光貝の成長
喜界島の淡水魚 オオウナギの生態
海岸の植物はどうして生きていられる？
喜界島の湧水の由来 外来植物の活用
サンゴ化石の同定形質の探索

地質・地理

土地の利用方法の変化 喜界島の成り立ち
生物殻から過去の環境を調べる

漂着ごみの原産国調査による海流調査
地域ごとの砂の違い サンゴ化石の濾過材としての活用
サンゴ礁の形成 喜界島の湧水の由来

化学

湧水の成分
喜界島の農作物の成分 サンゴ礁の自然エネルギーを利用した発電
サンゴ分布と海水の炭酸系の関係

物理

サンゴに優しい日焼け止め
砂浜のマイクロプラスチック
喜界島の湧水の利用
サンゴ石材の物理特性

環境学

「研究」って理系だけじゃない！ 君だけの「不思議」を見つけよう！

アートと人のつながり (科学と芸術の融合)

演劇 エイサー
島唄 写真 マリンスポーツ 三線
南西諸島のお墓の歴史

サンゴの化石とサンゴ礁文化

人々の暮らし・文化 (人文科学) (社会学)

島ゆみた (集落ごとの言葉) サンゴ石垣の特徴
暮らしの知恵の発掘 島の人々の心理
南西諸島の先史時代の人々の暮らし (考古学)

海洋実習



今後は、大人の研究者と一緒にサンゴ礁の白化現象の調査や海底ごみなどの回収も行う活動を実施していく

成果・解決される地域課題

- ・ 在学中・卒業後留学生の地元で喜界島ファンを！
(関係人口の創出)
- ・ 島内生、島外生お互いに良い刺激を与えあう！
(双方にいい刺激)
- ・ 今後の高校の存続！！現在の生徒数130名から今後半減する！
(高校存続のため、生徒数維持の貢献ができれば)



島親制度の交流会
(1人につき島の大人1家族又は1名付けての交流)

企業様の社会貢献、SDGs への一助となるよう、寄付を頂いた企業様へは以下の御礼などをさせていただきます。

報道機関へのプレスリリース
町ホームページへの掲載
御礼の手紙

等

鹿児島県喜界町

喜界島に来てキラキラと輝く姿を見せてくれるサンゴ留学生
これからも継続的にサンゴ留学生を受け入れていきたい！！
そのためにサンゴ留学生の交流施設の整備を行っています。

ご支援の程どうぞよろしくお願ひします！！

【お問合せ】
鹿児島県喜界町企画観光課
担当 實（みのる）
TEL：0997-65-3682
mail：sosei-
1@town.kikai.lg.jp